

メルファラン（商品名：アルケラン静注用）

【起こる可能性のある副作用】

◎悪心・嘔吐

- ・ 治療前に吐き気を予防するお薬を使用します。
- ・ 予防薬の効果が十分得られない場合は、予防のお薬を追加する場合があります。

◎血管外漏出

- ・ 静脈に投与した薬が血管外に漏れ出てしまうことがあります。
- ・ 大きな傷となってしまう可能性がありますので、注射部位の周りを観察し、痛みや腫れ、赤みや熱感を感じた場合は速やかに職員に声をかけてください。

◎下痢

- ・ 飲水を心がけ、脱水に注意してください。
- ・ 症状に応じて、下痢止めなどが処方されます。

◎口内炎

- ・ 唇の裏、舌、上あご、頬の粘膜に起こりやすいとされています。
- ・ 柔らかい歯ブラシを使用し口の中を清潔に保つようにしましょう。適度なうがいによる口の中の保湿も効果的です。
- ・ 症状に応じて、うがい薬や塗り薬が処方されます。

◎骨髄抑制（目安の時期：1週間後以降）

- ・ 白血球/好中球数減少（感染症にかかりやすい、発熱）、血小板減少（鼻血、あざができる、出血しやすい）、貧血（めまい、息切れ、疲れやすい）が起こることがあります。

◎肝機能障害

- ・ 肝臓に関連する血液検査の数値が異常値を示すことがあります。
- ・ 機能低下により、白目や皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、痒くなる、疲れやすくなるなどの症状が現れることがあります。

ここに挙げたものは主な副作用です。ここに挙げていないものも起こる可能性があります。ささいなことでも遠慮なく主治医・看護師・薬剤師に連絡をしてください。